

一年を振り返って

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一



昨年2月中旬、国際協議会での研修事項の集中講義を国内で3日間受け、2007～08年度ウィルフリッドJ. ウィルキンソンRI会長のテーマ「ROTARY SHARES=ロータリーは分かちあいの心」と強調事項をはじめ各分野に亘る学習をさせていただき、当地区としての運営方針並びに活動計画を立て、地区チーム研修・PETS・更に地区協議会と新年度準備のための行事を進め、本年度を迎えることとなりました。

本年度のRI会長のテーマ・強調事項の実践のために地区として「ロータリアンは愛と親切心を実践し、分かち合いお互いに助け合う心」を活動方針として掲げ、「人との縁を大切に」をモットーに友情を深めあっていただくことをお願いしてまいりました。前年度に地区運営の一層の効率化のためにDLP検討委員会で決定された地区組織の変更、地区研修委員会の活動、ガバナー補佐の選出・任務、地区委員の任期等を、運用・定着させるための初年度として、その実行に務めてまいりました。殊にガバナー補佐の役割も明確になり、この趣旨をご理解いただき、この1年間大変なご活躍をいただき、各クラブの公式訪問のための事前の状況把握も的確にでき、各クラブの会長幹事懇談会・例会ともスムーズに内容のあるお話し合いができたと思っております。

また、IMについても各組とも、ホストクラブの時宜を得たテーマの設定と素晴らしい企画、ガバナー補佐の適切なご指導の下に大変有意義なIMが開催できたことに深く

感謝いたしております。

地区各部門の各委員会が積極的な委員会活動をしていただき、所期の目標達成にご尽力いただき地区の活性化に大きく貢献していただいたことにも厚くお礼を申し上げます。

ロータリー活動の根本は、クラブの活動そのものであるといわれますが、公式訪問を通じて各クラブとも地域に根ざしたクラブの独創性を生かされ、特色ある奉仕活動を展開されていることに触れ、心からの敬意を表します。ロータリーの品格とロータリーのブランドとしての大切さ、さらに広報の必要性を申し上げてまいりましたが、各クラブが一層のご発展をされることを心より祈念いたします。

年間を通じ最も大きな行事であります地区大会には、多数のご参加をいただき、特にRI会長歓迎晩餐会には全クラブがご出席くださり、総数420名のみなさまのご参加をいただきましたことは私にとって最も喜ばしいことでした。

最後に先輩パスト・ガバナー、ガバナー・エレクト並びにガバナー・ノミニー、ガバナー補佐、地区幹事、地区委員長並びに委員、全クラブ会長・幹事をはじめ地区内86クラブのロータリアンの皆様へ温かいご支援を賜りましたことを重ねて深謝いたします。

ガバナー事務所の皆様にもいろいろと大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。

皆様この1年間本当にありがとうございました。